

〈広報〉  
第18号  
平成28年  
6月20日

# 青山小学校区 コミ協だより

Comi-Kyo-DAYORI in Aoyama elementary school district

青山小学校区  
コミュニティ  
協議会  
新潟市西区青山6-16-20  
☎025 (233) 2990

平成  
28年度

## 青山小学校区コミュニティ協議会総会

青山小学校区コミュニティ協議会の平成二十八年度総会が六月十二日開かれ、浦山・有明両地区役員・会員四十四人が出席、新年度の主要事業計画を決め、当面する課題について意見交換しました。

事業計画については昨年から開催した「おしゃべりカフェ」（福祉部子育て支援事業）を継続、実施する。同カフェは子育て中の親子が赤ちゃん好きの抱っこボランティアと一緒に遊んでおしゃべりし、ゆったりする

る会です。秋口恒例の有明、浦山両地区のふれあいの集い、防災訓練についても高齢社会、安心・安全の防災に対応して推進していくことを確認。同協議会会員は各地区自治会長の交代に伴い、構成メンバーが一部代わりました。総会には西区の眞島幸平区長ら担当幹部が出席しました。総会に先立って開かれた区政懇談会では市道（旧産業道路）北側に次いで南側の側溝、通行帯の早期改修を要望しました。



青山小学校区コミュニティ協議会役員

役職	氏名	所属
会長	中藤 榮子	
副会長	村井 良次	有明地区自治協議会
副会長	相馬 哲	浦山地区自治協議会
総務部会長	稲毛 秀実	有明地区自治協議会
環境安全部会長	田嶋 豊信	浦山地区自治協議会
文化スポーツ部会長	矢口 弘	スポーツ振興会
福祉部会長	渡部 妙子	

初夏

関屋分水

## 花文字と水辺の景



関屋分水路のポプラ並木が風に吹かれ葉音が心地よい中、5月28日（土）、青山小学校区コミュニティ協議会主催「一斉清掃・花文字花壇作り」が行われました。

地域住民のお子様からお年寄り約220人の参加者が集まりました。主催者、井上清敬国土交通省信濃川下流河川事務所長、渡部正晴新潟市西区役所区民生活課長らのあいさつのあと、堤防の草刈りをし、きれいになった関屋分水左岸堤防にベゴニア、サルビアなどの花々で、夕日と海をイメージした西区のシンボルマークの花壇と「西区」「セキヤ分水」の花文字を作りました。関屋分水路が素敵な空間になりました。

花文字花壇が完成したら、ゴミを拾いながら青山海浜公園に移動し、浦山地区育成部の方々が真心こめて作った、伝統になりつつある豚汁に舌鼓を打ちました。おにぎりを持参して、参加者同士で楽しくおしゃべりしながら交流を深め、和やかなひと時を過ごしました。

九月二十四日実施へ

## 有明・浦山防災訓練

浦山地区自主防災会は五月十四日定期総会を開き、二十八年度の第十回防災訓練を九月二十四日実施することを決めました。有明地区自主防災会も四月二十四日総会を開き、浦山地区と同日に実施することになり、青山小育成協などと連携して取り組んでいくことを確認しました。青山小学校も防災教育の一環として数年前から防災訓練に参加し、本年も防災意識の向上を目指して参加する段取りになっています。



# 地域リーダーの後継者難をどうするか

## 平成28年度 青山コミュニティハウス管理運営委員会総会



青山コミュニティハウス管理運営委員会の平成二十八年度総会が四月十五日開かれ、新年度の事業計画と新役員を決めました。事業計画は、ハウスの主要行事、文化祭の日程を十月二十一日(金)～二十三日(日)と決め、役員監事の早川隆氏(浦山四区自治会)が退任し、後任に秋山和実氏を選出しました。

総会には西区の眞島幸平区長が出席、新年度の区政概要を説明し、会場からの質問に応答しました。地域の自治会長や民生委員の後継者難の実情について、眞島区長は役所の退職者に対して、地域活動の担い手として「居住地で自治会や、社会・民生活動に積極参加し、地域を盛り立ててほしい」と伝えていく旨の話がありました。

## 有明地区

Ariake

## 平成28年度 自治協議会総会

## 浦山地区

Urayama

有明地区自治協議会は、四月二十四日(日)MOA会議室で平成二十八年度の自治協議会を開催しました。

有明地区、八つの自治会から二十名、来賓として有明地区の中藤コミ協会長、渡部コミ協福社部長ら二十七名が出席しました。

新年度の事業は、有明ふれあい夏祭り(八月二十日)、有明地区ふれあいの集い(九月六日)、総合防災訓練(九月二十四日)、有明お茶の間「らくり」(月一回・第一水曜日)の開催。

高齢者一人暮らし世帯等への友愛訪問事業の継続などを決めました。

### 自治会長任期二年以上へ

浦山地区自治協議会の平成二十八年度総会が四月十三日開かれ、新年度の事業計画を決めたほか、自治会長の交代に伴い、協議会のメンバーも一部代わりました。

毎年九月に実施しているふれあいの集いについて、かねてから要望があった腰掛け(いす式)可能な会場への変更を検討することに決めたほか、会長の任期一年の自治会については最低でも任期二年にするよう総

有明地区自治協は、青山3区稲毛自治会長、青山西打越自治会長、小針松美台佐々木自治会長、松美台第一田中自治会長、松美台第二山田自治会長、西有明町第1村井自治会長、西有明町第2丸山自治会長、今年新しくネオハイツ有明片桐自治会長で役員を構成しています。



浦山自治協総会

会決議した。

新任会長は次の通り。

四区⇨秋山和実▽五区⇨長澤一明  
▽八区⇨五十嵐憲彌▽中央区⇨武田  
統雄

退任する小林岩男副会長の後任には三区の鈴木隆氏が就任しました。

浪江町駅周辺の現状



東日本大震災から五年

フクシマの今

を見て…



東日本大震災から五年が過ぎた。五月中旬の五月晴れの日曜日「フクシマの今」を見るバスツアーに参加してきた。

阿賀野川ラインに沿って走る磐越自動車道の車窓からはピンクのタニウツギが盛りだった。福島県入りして初めに下車したのが浪江町。不通になっているJR常磐線浪江駅周辺を歩いた。傾いたままの人家や商店、病院や公共施設にも人気はなく、無気味な空間が辺りを包んでい

復旧が進む  
四倉海岸周辺



た。ゴーストタウンだった。

この時季、早苗が美しい水田地帯も震災以来、耕作放棄で雑草が伸び放題、荒廃が進む大地に心が痛んだ。ただ、一部で田植えが終わっている一角を目の当たりにし、復興の兆しがかすかに感じられたのが何よりの救いだった。

福島第二原発を臨む富岡町は富岡駅を含む町の一部が跡形もなく押し流された。ガレ場のような無機質な光景が広がり、各所に放射性廃棄物の仮置き場が点在、町は居住制限区域と帰還困難区域に分けられ、複雑な現状になっている。復興への道のりが容易でないことを実感し「奇跡がおこらなければこの町は消滅する」―現地ガイドの悲痛な説明が重く心に響いた。百聞は一見に如かず。原発被災地を歩き、原発が何をのこしたのか。柏崎刈羽原発の再稼働を考える、教科書にしたい。

(広報部長 平賀巳代治記)

平成28年度

利用者団体代表懇談会

利用者団体の代表と施設管理者が、年一回施設や利用面について話し合う懇談会が五月十五日に開かれました。二十団体二十一名の代表者が出席、日ごろの活動の様子やサークルの現状を報告しました。

コミハウス管理運営委員会三役を交え、事業や収支面の報告事項の後に、ハウスの快適な利用環境向上を目指してハウス側、利用者側双方で活発な質疑応答を展開し、有意義な懇談会となりました。昨年度末の物置建替え工事後の利用面と、駐車場や施設表示板の取

り付けの継続課題ほか、今後の施設改善などをめぐって意見交換が行われました。

昨年度は、ハウスの利用人数増加と利用率の向上が顕著の結果、近年では最高の年となりました。今年度も更なる利用人数向上を目指していくことを確認した会議でした。



新しい管理人  
本間佳子です、  
よろしく!



前任の田中さんに代わり、4月より勤務となりました。

まだ不慣れなため周りの皆様にご迷惑をおかけし落ち込む日々ですが、元気な利用者の皆様にパワーをいただき勇気づけられております。

利用者の皆様に気持ちよくコミハウスを利用していただけるよう努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

最近時間があると松林に入り鳥を観察して癒されています。どなたか私にバードウォッチングのコツを教えてください。



◀咲き誇る月見草  
(2011年6月)

# 関屋分水

## 會津八一歌碑と月見草

あめはれしきりのしたばにぬれそぼつ  
あしたのかどのつきみそうかな

### 新

湯市西区、関屋分水の有明大橋西詰め  
の浦山公園に會津八一（号・秋艸道人）の歌碑が建っている。

（大意）雨上がりの桐の下にしっとり  
と月見草が咲いている。

平成元年、市政百周年を記念して第一回浦山まつりを実施し、以後、毎年八月十六日に関屋分水路に手づくりの灯籠を流し、平成四年からは仕掛け花火もあげた。平成六年、諸般の事情で浦山まつりが中止になり、この祭り資金をもとに平成八年三月、會津八一の歌碑を建立、この歌にちなんで、かつて新潟海岸に咲き競っていた月見草の苗を浦山在住の小柳マサさん（元會津八一記念館長）が、歌碑の周りに植え、咲かせてきた。小柳さんの作業を引き継いで今は丸山昌夫さんと私が観察しながら手入れをしている。

佐藤 悟（西区浦山2）

# 校舎周りの環境整備活動

五月十四日、青山小学校グラウンドにて「校舎周りの環境整備活動」が行われました。PTAと育成協の共催で、保護者や児童、教職員、地域住民など百六十名の大勢の参加者が集まりました。

グラウンドの石拾い、雑草刈り、プール脇の木の剪定や側溝の清掃と各グループ担当の持ち場に分かれ作業を開始しました。

五十袋の雑草と枝の刈り込みリヤカー十台分、側溝ゴミ八十五袋のほか、中庭のプランコの柱を鮮やかな青色のペンキでリフレッシュしました。翌週に控えた運動会で、子供たちが安心して競技に打ち込めるよう、環境を整えました。

## 子供たちの安全・安心を目指して



## プレハブから木造へ 倉庫の建て替え完了

青山コミュニティハウスの用具収納場所の建て替え工事が終了しました。プレハブ造りから木造にし、明るさも取り入れ、一部模様替えもしました。ハウスにとっては建物の隅の小さい部分ですが、ハウス機能を支える重要な一部です。工事期間中は利用者各位にご不便をおかけしました。